

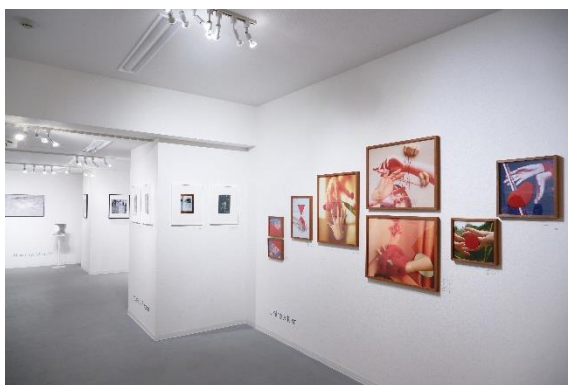


〈NEWS LETTER〉

2022年9月29日

株式会社ジェイアール東日本都市開発

インテリアにアートのある生活を  
**日比谷 OKUROJI PHOTO FAIR 2022 開催**  
 —「はじめての写真」との出会い—



実施イメージ(過去の日比谷 OKUROJI アートフェアの様様)

日比谷 OKUROJI

株ジェイアール東日本都市開発は、「日比谷 OKUROJI PHOTO FAIR 2022」の開催に協力いたします。当フォトフェアは、日比谷 OKUROJI 内で写真を展示し、購入もできる見本市です。7つの写真ギャラリーと8つの出版社／書店等が集結し、写真に特化した新しいフォトフェアとなります。写真を専門的に扱う商業ギャラリーと、写真集を専門的に刊行する出版社等が高架下に集まり、購買対象としての「はじめての写真」との出会いの場を創出いたします。期間中の4日間、毎日、ギャラリーツアーが開催されるだけでなく、徒歩圏内で同時期に東京駅を周辺に開催中の「T3 PHOTO FAIR」と連携することで、写真の面白さを立体的に体感いただける取組を実施します。

- 会場： 日比谷 OKUROJI(G13, G14, G15, H03 付近, 2階イベントスペース)
- 会期： 2022年10月7日(金)～2022年10月10日(月・祝)  
 10/7 : 14:00～18:00 プレビュー 18:00～20:00 オープニングレセプション  
 10/8, 10/9 : 12:00～19:00  
 10/10(最終日): 12:00～18:00
- 入場料： 無料
- 主催： 日比谷 OKUROJI アートフェア実行委員会
- 会場協力： 株式会社ジェイアール東日本都市開発
- 後援： 千代田区
- 同時期開催連携イベント： T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2022(主催:一般社団法人 TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY)
- 実施内容： ①作品展示・出版／書店ブース ②ギャラリーツアー／キッズアワー ③トーク／レクチャーイベント  
 ④QRコードスタンプラリー
- 実施の背景： 日比谷 OKUROJI アートフェア実行委員会は、日比谷 OKUROJI の都心有数のロケーションと、112年もの歴史を湛えながら今日も現役であるその姿に、アートとしての写真の発信地であるという必然性を見出しました。株ジェイアール東日本都市開発は当フォトフェアの開催に協力することといたしました。

# 【日比谷 OKUROJI PHOTO FAIR 2022 開催】

個性の光る良質なテナントがひっそりと高架下に集結している日比谷 OKUROJI を会場に、掘り出されることを待つ写真プリントたちをみつけにいく「日比谷 OKUROJI PHOTO FAIR」。入場料は無料とし、ギャラリーオーナー自身の言葉で説明を聞けるギャラリーツアーを、会期中毎日 2 回実施するだけでなく、徒歩圏内で同時期に東京駅を周辺に開催中の「T3 PHOTO FAIR」と連携することで、写真の面白さを立体的に体感いただける取組を実施します。

日比谷 OKUROJI の公式コピーのとおり「通な大人たちが何かを探し求めたくなるようなワクワク感とともに、深いこだわりと 100 年の歴史が潜む、ひそかな穴場感」を体感いただける新しいフォトフェアに、是非ともご期待ください。

## ① 展示予定作品



Terri Weifenbach  
“Between Maple & Chestnut, BMC 53”  
2006, © Terri Weifenbach,  
Courtesy Blitz Gallery



安瀬英雄《Stripe(50Hz)  
2022/03/03 20:37:39  
shinjuku-ku》2022, ©Hideo Anze,  
Courtesy KANA KAWANISHI GALLERY



竹之内祐幸「距離と深さ」より  
2018 年, ©Hiroyuki Takenouchi,  
Courtesy PGI ※参考作品



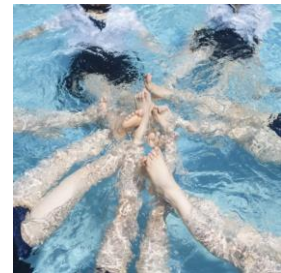
山沢栄子《What I am doing  
No.09》1980 年, ©YAMAZAWA  
Eiko, Courtesy The Third Gallery Aya



上野王香《non GMO #01》2022 年, ©Ouka  
Ueno, Courtesy BLOOM GALLERY



野村浩 《Slash》2014 年, ©Hiroshi Nomura,  
Courtesy POETIC SCAPE



青山裕企《Schoolgirl Complex A to Z 312》  
2018 年、写真提供：青山裕企(出品：和田画廊)

## ■ 出版／書店ブース



ふげん社



© 2017 Nacasa & Partners Inc. all rights reserved.  
銀座 蔦屋書店



KANA KAWANISHI ART OFFICE



リプロアルテ



PURPLE／赤々舎



青幻舎



Shelf



torch press

## ② ギャラリーツアー／キッズアワー

・毎日 14:00 と 17:00 に、各展示スペースをコンパクトな作品解説付きで周遊できる「ギャラリーツアー」を開催いたします。

費用： 無料

参加方法： 開始時間 5 分前を目安に「来場者ラウンジ（H03）」付近にお越しください。

### ・キッズアワー

ギャラリーやアートフェアに子供連れで行きづらいという方にもお気軽にお越し頂けるよう、最終日 10 月 10 日（月・祝）12:00～13:00 に「キッズアワー」を設け、お子様のご来場を積極的に推奨致します。

・キッズアワー中にご来場の 0 歳～12 歳の方に、ジュースをプレゼント！「来場者ラウンジ」までお越し下さい。

10/7（金）	10/8（土）	10/9（日）	10/10（月・祝）
12:30～14:00 ギャラリスト座談会	-	-	12:00～13:00 キッズアワー
-	14:00 ギャラリーツアー	14:00 ギャラリーツアー	14:00 ギャラリーツアー
-	17:00 ギャラリーツアー	17:00 ギャラリーツアー	17:00 ギャラリーツアー
18:00 オープニング レセプション			

## ③ トーク／レクチャーイベント

写真／映像文化の振興と普及、現代写真市場の開拓の確立と発展を目指し、美術館学芸員やコレクターを招致した教育プログラムや、写真作家同士のカジュアルな対談など、多様なイベントを実施予定です。

## ④ 「T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO 2022」QR コードスタンプラリー参加

同時期に東京駅付近にて開催中の「T3 PHOTO FESTIVAL」の QR コードスタンプラリーに、日比谷 OKUROJI PHOTO FAIR も地点として加わります。「来場者ラウンジ」にお越しください。

### ■ギャラリー

Blitz Gallery

BLOOM GALLERY

KANA KAWANISHI GALLERY

PGI

POETIC SCAPE

The Third Gallery Aya

和田画廊

### ■出版社／書店

ふげん社

銀座 蔦屋書店

KANA KAWANISHI ART OFFICE

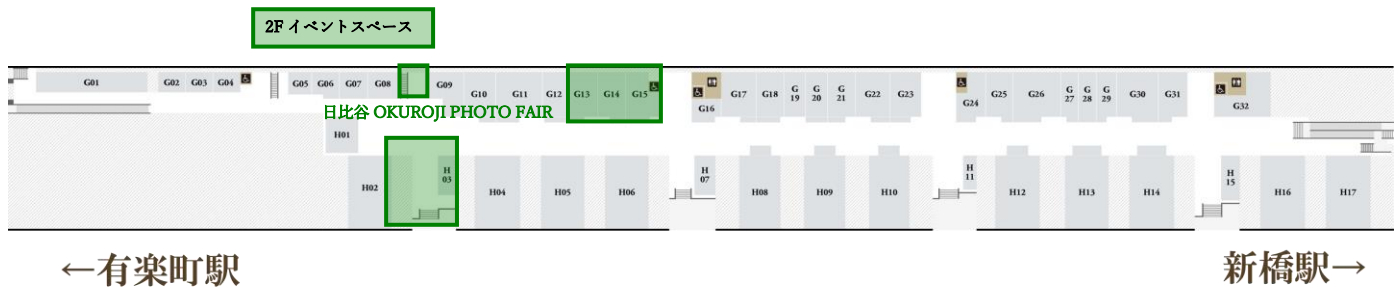
リプロアルテ

PURPLE／赤々舎

青幻舎

Shelf

torch press ※アルファベット順



◇アート × 日比谷 OKUROJI の実施例

東京ビエンナーレ  
(2021年7月10日～9月5日)

DESIGNART TOKYO 2021  
(2021年10月22日～31日)

HAND ! in YAMANOTE LINE  
(2022年1月17日～3月7日)

日比谷 OKUROJI アートフェア 2022  
(2022年3月10日～3月13日)



日比谷 OKUROJI 基本情報

【住所】東京都千代田区内幸町一丁目7番1号

【公式 HP】<https://www.jrtk.jp/hibiya-okuroji/>

【アクセス】JR「有楽町駅」「新橋駅」徒歩6分、「日比谷駅」「銀座駅」徒歩6分

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

(株)ジェイアール東日本都市開発 広報 菅野昭彦(かんのあきひこ)  
〈アドレス:[a-kanno@jrtk.co.jp](mailto:a-kanno@jrtk.co.jp) 電話番号:03-5334-1041〉

【本企画に関するお問合せ】

(株)ジェイアール東日本都市開発 事業推進部 佐藤江麻  
〈アドレス:[ema-sato@jrtk.co.jp](mailto:ema-sato@jrtk.co.jp) 電話番号 03-5334-1727〉



日比谷 OKUROJI アートフェア実行員会 実行委員長 河西香奈

〈アドレス:[info@hibiyaokurojiartfair.com](mailto:info@hibiyaokurojiartfair.com) 電話番号 03-5843-9128〉